

県学習状況調査を活用した学力向上の取組

【蓮田市教育委員会】

〈取組〉

1 県学習状況調査結果の分析と考察・課題解決策の提示

- (1) 学校用分析支援プログラムを活用しての結果の分析と考察、課題の明確化、改善策の提示をする。
 - ア 分析結果や考察を説明する。また、課題となった問題を示し、つまづきのポイントを示すとともに改善策を提供する。
 - イ 学習指導要領の内容の学年表記に基づき、調査対象学年以外の学年の学習指導・支援についても留意点・改善点を提示する。
 - ウ 対象学年だけでなく、すでに履修している学年、今後発展していく学年の全学年での見直し、組織的な取組を促す。
- (2) 学校課題解決プラン等、課題改善のための具体的な実施計画や方策の作成、活用を図る。
課題を把握し、課題を改善するための計画・手立てを共通理解し、組織的な取組を促す。
- (3) 学校ごとの効果的で特色ある取組を情報提供する。
 - ア 教育課程の工夫
 - ① 業前時間を活用した取組
読書、漢字・書くことの向上のための活動 等
 - ② 授業での取組
話し合い活動や書く活動等の言語活動の充実、学習形態・評価の工夫 等
 - ③ ノート指導、ワークシートの活用
 - ④ 補充学習
 - イ 学校・家庭・地域が連携した取組
 - ① 家庭学習の習慣化
 - ② 学校応援団の学習支援についての活用

2 伝統や文化に関する教育の充実

本市教育推進専門員である観世流能楽師による能・狂言鑑賞のための講座を実施している。日本が世界に誇る世界無形遺産第一号認定の古典芸能「能・狂言」の講座を通して、自国の文化・伝統のすばらしさを感じ、古典の世界に親しむ態度を育成する。

3 学習指導・研修の充実

- (1) 授業研究会、公開授業、研究授業、研究協議等を通して、各校の課題に対して指導・支援
- (2) 市研究委嘱事業を通して、研究課題のもとで、計画的に指導・支援
- (3) 市教育研究会国語科部会において、研究主題のもと研究協議等を通して研究を実施

〈成果〉

- 中学校国語科において、「内容」・「観点」の正答率がすべて県正答率を上回った。また、県正答率との差についても、昨年よりもポイント数が大きく上回っている。
- 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の古典の正答率が、県正答率と比べ、たいへんに良い数値となっている。
- 学習意欲も高まり、理解を深め、学習内容の確実な定着を図ることができている。

